



クルマの祭典 大盛り上がり

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge in ハケ岳 茅野

4月14日、初心者向けのラリー競技「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in ハケ岳茅野」が開催されました。ラリーチャレンジはトヨタ自動車が開発するモータースポーツ活動の一つで全国各地を転戦。茅野市では昨年から開催され、全国から参戦するチームやファン、家族連れらが来場しました。主会場の運動公園には、各種ブースが設けられ2人乗りカート体験やオフロード仕様の電動RCカー体験などがあり多くの人が車に親しみました。また、昨年より大幅に飲食・物販ブースが拡大され、各種食べ物や土産品などが販売されました。



笑顔で新生活スタート

市内小中学校入学式

4月4日、小中学校の入学式が一斉に行われました。9小学校に494人、4中学校に505人が入学しました。このうち金沢小学校には20人の新一年生が入学式し、天気もよく温かい日差しの中、真新しいかばんを背負ってお父さんやお母さんと一緒に登校しました。式では、お祝いの言葉や、記念樹やセカンドブックなどの記念品、上級生による出迎えの言葉と校歌斉唱などが新入生に贈られました。教室に戻ると隣の席の子と話したり、席に用意されていた学用品を手にとったりしました。担任の先生と一人ずつ挨拶をしたり、元気に登校することなどを約束しました。



本格的な観光シーズンの幕開けへ

メルヘン街道開通式

4月18日、茅野市と南佐久郡佐久穂町、小海町とを結ぶ国道299号(通称メルヘン街道)の開通式が、茅野市と佐久穂町の麦草峠で行われました。

セレモニーには観光関係者のほかに、湖東保育園と笹原保育園、小海町小海保育園、佐久穂町八千穂保育園の年長児約60人も参加。ご当地キャラクターと一緒にテープカットやくす玉割りが行われ、シーズン中の安全を願うほら貝の音が山に響き渡りました。



愛されるまちを目指して

「茅野駅周辺まちづくりの推進に向けた協定」調印式

4月17日、独立行政法人都市再生機構との間で「茅野駅周辺まちづくりの推進に関する協定」を締結しました。数多くの都市再生にかかわってきた同機構のノウハウで駅前の賑わい創出を推進していきます。

今回の協定は、昨年5月に県と同機構が締結した「まちづくり支援に係る包括連携に関する協定」に基づくもので、茅野市はリニューアール事業をより一層円滑に推進するために直接、協定を締結しました。